

# 2016年糸魚川市大規模火災に学ぶ 『火災に強い建築・まち』

## 講習会主旨

2016年12月22日に糸魚川駅周辺の密集市街地で発生した火災は、折からの強風に煽られ、震災を除くと1976年酒田大火以来の都市型大規模火災になりました。この大火に関して様々な機関で調査研究が行われており、新宿区など大規模な木造密集市街地を抱える都心部でも多くの教訓を学べると考えています。

本講習会では、糸魚川大火の調査研究に関わられた2名の専門家をお招きし、消防や建築・都市計画的な視点から糸魚川市大規模火災の教訓を学び、そこから得られる火災に強い建築・まちのあり方を学びたいと思います。どうぞ、お誘いあわせの上、ご参加をお願いいたします。



懸命な消防活動の様子



焼け残った「奇跡の家」

写真：総務省 糸魚川市大規模火災を踏まえた今後の消防のあり方に関する検討会 報告書 2017年5月19日より

## プログラム

- 挨拶 久田嘉章氏（東京建築士会 新宿支部長／工学院大学 建築学部教授）
- 講師1 小林恭一氏（東京理科大学 総合研究院教授）  
「糸魚川大火の概要と消防・都市構造の視点からみた教訓」
- 講師2 竹谷修一氏（国土交通省 国土技術政策総合研究所 都市研究部 都市防災研究室 室長）  
「糸魚川市大規模火災における被害状況と今後の市街地火災対策」

## 2017年9月13日 [水]

| 時間 | 17:00-19:00 (開場16:30)

| 会場 | 工学院大学新宿キャンパス(東京都新宿区西新宿1丁目24番2号) 高層棟6F A0652室

| 参加費 | 無料

| 主催 | 東京建築士会新宿支部・新宿駅周辺防災対策協議会・工学院大学

※建築士会CPD認定研修対応 (プログラムID 00207330、2単位)

## 申込み方法

締め切り 9/6

メールにて、【[wwa1070@ns.kogakuin.ac.jp](mailto:wwa1070@ns.kogakuin.ac.jp)】担当 豊岡へ、件名を「糸魚川講習会参加希望」として、本文に

①氏名(ふりがな)、②勤務先名③TELを記載し送信下さい。

CPDを希望される方は、当日、会場にてCPDまたは建築士等の登録番号を必ずご記入願います。

## 会場アクセス

JR、京王線、小田急線、地下鉄各線

「新宿駅」徒歩5分

都営大江戸線「都庁前駅」徒歩3分

西武新宿線「西武新宿駅」徒歩10分

↓アクセスMAP

<http://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>



→ 新宿支部の活動はこちらをチェック ←

(Facebook ページ)

謝辞 | 本講習会は、文部科学省 私立大学研究ブランディング事業「巨大都市・複合災害に対する建築・情報学融合によるエリア防災活動支援技術の開発と社会実装」から助成を頂いています。